

「人」と「まち」をつなぐ

エビの

Ebino city Public relations

広 報

10 2014
OCT
vol.576

【特集】

魅力溢れる 図書館へ行こう



今月の掲載記事

CIVIC NEWS

まちのわだい

Face 人 飯野高校生活情報科

うまかもん「野菜のモズク和え」

魅力溢れる 図書館へ行こう



近年、情報機器の発達などにより、図書館で本を借りなくても、手軽に携帯電話などで電子書籍を読むことができるようになりました。本離れなどで、えびの市民図書館では、年々、圖書の貸出件数が減少しています。そんな中、市民図書館の利用者は、年々、増加しています。市民図書館では、読書以外の楽しみを見つけるための場所を目指して、さまざまな取り組みが行われています。今の特集では、利用者の増える市民図書館の魅力に迫ります。

本離れが進む中 増え続ける図書館利用者

インターネットの普及でパソコンや携帯電話から手軽に書籍などを読むことができるようになりました。図書館を利用しなくても、手軽に書籍を読むことができます。その影響などで、市民図書館でも平成22年度に年間9万414冊あった本の貸出冊数が、平成24年度には、7万9569冊と減少しています。

本離れなどが進む中、市民図書館では、多くの人に図書館を利用

利用者のニーズに合わせた 利用しやすく便利な図書館

してもらうため、本来の図書館の機能とは別に、さまざまなサービスをを行っています。

その結果、平成20年度に、年間3万2362人だった利用者数は、平成24年度には、3万9034人に増加しました。

市民図書館には、一般図書約10万冊、児童図書約4万冊、視聴覚資料（DVD等）約5000本を所蔵しています。

視聴覚資料は、図書館で鑑賞できます。一部貸し出しも行っていきます。学習机コーナーでは、読書以外の利用が可能です。読みたい本は、パソコンで簡単に見つけ出すことができます。探している本が貸出中だった場合や図書館に置いてない場合は、本の予約や図書館にリクエストすることも可能です。

視覚障害を抱えている人には、録音図書を郵送で貸し出しています。活字が小さくて本が読みづらいという人は、大活字本や拡大鏡で本が読めます。

図書館への移動手段がないとい

う人などは、移動図書館巡回車ブックランド号で本を借りることができます。ブックランド号は、定期的に、市内14か所を巡回しています。搭載している本は、絵本や実用書など約2500冊です。

本を借りても本を返しに行くのが面倒といった理由で図書館を利用しない人もいるかもしれません。借りた本は、市内6か所（市民図書館玄関横、飯野地区コミュニティセンター、飯野駅前地区体育館、上江地区体育館、えびの市役所正面、真幸出張所）に設置してあるブックポストでも返却することができます。



①カウンターで本を借りる利用者②若者に人気の本が並びヤングコーナー③市内を巡回するブックランド号④ブックポストは市内6か所に設置されています

Interview

図書館の館長と司書に図書館の魅力を聴きました。



図書館長
荒谷貴宏さん

読書以外にも楽しさがあります

図書館は、ただ読書をするだけの場ではありません。読書だけでなく、いろいろな楽しさを発見できる場所です。市民図書館では、読書以外の楽しさを見つけることができる活動をたくさん行っています。

気軽に市民図書館に立ち寄って、自分なりの楽しさを見つけてみませんか。



図書館司書
田平真由美さん

気軽に声をかけてください

市民図書館には、図書館司書が3人います。図書館の本の選定などは、私たちが行っています。

図書館で調べものなどをする時には、必要な本がどこにあるか案内をします。本の内容で難しいところがあれば、簡単に説明もします。探し物がある時は、気軽に声をかけてください。

■主な図書館のイベント

●特集



市民図書館に入ってすぐのところには、特集のコーナーがあります。毎月テーマを決めて、職員が厳選したお勧めの本を展示しています。特集コーナーを楽しみに、毎月、来館する人もいます。

●喫茶ふら〜っと



毎月、第4金曜日に午前9時45分から午前11時に精神障がい者当事者会“ふら〜っと”とえびの市ひかり家族会が図書館の利用者にコーヒーの提供と、菜の花堂作業所がパンの販売を行っています。

●除籍本の処分展



毎年2回、図書館の蔵書から外れた本を無料で配布しています。市内で行われているイベントなどでもブックランド号を利用して処分展を行っています。開催日は、ホームページ等でお知らせします。

※市民図書館では、これ以外にもさまざまな魅力あるイベントを開催しています。



おはなし会ではボランティアとして飯野高校生も参加します

子育てを支援し コミュニティの場を提供

市民図書館には、子育てをしている人から「子どもにどんな本を読ませてあげたらいいかわからない」といった相談がよく寄せられます。市民図書館では、そういった悩みなどの解消や子どもにとって、人生で初の本との出会いになれば、「ブックスタート」を行っています。

ブックスタートでは、市保健センターで行われる1歳児健康診断のあとに、保護者と子どもに絵本を無料で配布しています。配布する絵本は全部で5種類あります。その中から好きなものを1つ選ぶことができます。利用者からは、「取り組みを知らなかったです。助かります」という声をよく聞きます。

幼少期から本に慣れ親しんでもらうため、毎週土曜日には、児童コーナー（おとぎのくに）で、市内のボランティア団体と「おはなし会」を行っています。会では、訪れた保護者と子どもに、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。感情を込めて子どもに絵本を読み聞かせることで、子どもの想像力を膨らませます。童謡では、保護者と子どもがリズム

ムに合わせて体を動かすなど、保護者も一緒に楽しめます。会が終わったあとの児童コーナーでは、参加した子どもたちが、楽しく遊んでいます。保護者は、子育ての情報交換をするなど、コミュニケーションの場にもなっています。

魅力あるサービスで 図書館ファンが急増中

市民図書館の魅力や情報を発信するため、ホームページやフェイスブックに最新の情報を掲載しています。

ホームページでは、イベントの様子、最新のイベント情報、新刊情報などを見ることが出来ます。今年6月から始めた、えびの市民図書館フェイスブックでは、イベントの告知や出来事などをタイムリーに見ることが出来ます。

このような取り組みの結果、市民図書館では、年々、利用者が増えていきます。付加価値を付けたサービスを行うことで、本を読む、借りる以外での図書館ファンを増やしています。

そんな、魅力溢れる市民図書館に行ってみませんか。
えびの市民図書館
☎ 35・0242

CIVIC NEWS

市政ニュース

健全な財政運営に全力で取り組みます 財政の健全化判断比率を公表

市では、財政の健全化判断比率などを算定しましたので公表します。

地方公共団体は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、決算に基づいて健全化判断比率と資金不足比率を毎年度算定します。算定後は、監査委員の審査を受けたうえで、議会に報告し、住民に公表することが義務付けられています。

健全化判断比率については早期健全化基準と財政再生基準、資金不足比率については経営健全化基準が定められています。基準を一つでも上回った場合、財政運営の健全化を図るための計画策定など、さまざまな制約が課されます。

【えびの市の状況】

市の健全化判断比率、資金不足比率ともに、基準を下回りました。

市では引き続き、健全な財政運営に取り組んでいきます。

えびの市の健全化判断比率と資金不足比率

◎健全化判断比率

平成25年度決算に基づき、健全化判断比率を算定した結果、比率は以下のとおりとなり、いずれの指標についても、早期健全化基準（財政状況が悪化した場合に、財政の早期健全化を図るべき基準）を下回りました。

健全化判断比率	えびの市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—（※1）	14.28%	20.00%
②連結実質赤字比率	—（※2）	19.28%	30.00%
③実質公債費比率	4.4%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	—（※3）	350.0%	

（※1、※2）①の実質赤字比率と②の連結実質赤字比率が「—」となっているのは、実質赤字額や連結実質赤字額がないため、比率が「ない」ことを示しています。

（※3）「将来負担比率」の「—」は、将来負担比率が算定されず、現時点における将来支払うべき負担（市債の残高等）が、将来の財政を圧迫する可能性が低いことを示しています。

◎資金不足比率

平成25年度決算に基づき、各公営企業における資金不足比率を算定した結果、資金不足を生じた公営企業はないため、比率は「ない」こととなりました。

公営企業会計名	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
病院事業会計	—	20.0%
観光特別会計	—	20.0%

【用語の説明】

標準財政規模：財源の使途が特定されずどのような経費にも使用することができる一般財源（市税・地方交付税等）の標準的な規模を表すもので、えびの市の場合は、平成25年度で約64億円
 実質赤字比率：標準財政規模に対する一般会計の赤字の割合
 連結実質赤字比率：標準財政規模に対する全会計の赤字の割合

実質公債費比率：平成25年度に支払った一般会計の借入金返済額等の標準財政規模に対する割合

将来負担比率：将来、市が支払う負担（市債残高等）の標準財政規模に対する割合

資金不足比率：各公営企業の事業規模に対する資金不足額の割合

岡市財政課財政係 ☎35-1111（内線381）

宝くじ助成で中国留学生交流活動20周年事業 国際交流都市として20年



「変面」と呼ばれる演技を披露



中国の伝統的な音楽が披露されました



市長を訪問した中国伝統芸能団

市では、平成6年度に市国際交流センターを建設しました。この建設を機に「国際交流のまち」として、国際交流活動に本格的に取り組んでいます。また、市内には、国際交流活動を積極的に進めている市民団体のえびの市国際交流協会があります。同協会は、中国留学生交流活動やカンボジアでの異文化交流などを積極的に進めています。

9月24日から26日、同協会は、中国伝統芸能団をえびの市に招きました。

これは、同協会がえびの市の中国留学生交流20周年を記念するとともに、市民に、中国の伝統芸能を身近に感じてもらおうと、一般財団法人自治総合センターの宝くじ助成事業を活用して招いたものです。

春市にある中国吉林省芸術大学の学生など12人です。

中国伝統芸能団は、24日、市役所で市長と意見交換を行いました。25日、市文化センターで「中国伝統芸能公演&交流の夕べ」が行われました。公演では、楽器の演奏や民族舞踊などを披露しました。来場者580人は、中国の伝統芸能を堪能していました。このほか、市内小中学校などでも伝統芸能を披露し、交流を深めました。

※一般財団法人自治総合センターでは、地域の国際化の推進、活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域社会の健全な発展などに寄与するための事業を行っています。



宝くじのマスコット

【おわびと訂正】 広報えびの9月号で、耕作者集積協力金の表中の単位「a（アール）」を「ha（ヘクタール）」としていました。おわびして、訂正します。

CIVIC NEWS

市政ニュース

宮城県南三陸町へ職員を派遣 被災地を人的支援

市では、東日本大震災の被災地を支援するため、市職員1人を宮城県南三陸町に派遣しました。これは、宮崎県市長会の決定に基づき、平成24年10月から県内九市がリレー方式で職員を派遣しているものです。

今回派遣されたのは、市福祉事務所の上谷川幸一主事です。

派遣期間は、10月1日から平成27年3月31日です。南三陸町役場で、生活保護に関する

相談・申請等の事務、災害が発生した際の要援護者の支援および台帳管理などを行います。

9月26日、市役所で被災地派遣職員辞令交付式が行われました。

村岡市長は、「半年という短い期間ですが、被災者のために、業務に励んでください」と、上谷川主事は、「少しでも被災者の力になれるよう頑張ります」とあいさつしました。



辞令を受ける上谷川主事

宝くじ助成で和太鼓セットを整備 防災教育に役立てます

一般財団法人自治総合センターの宝くじの助成を活用し、和光幼稚園に和太鼓セットを整備されました。

贈られたのは、平太鼓セット、縮太鼓セット、当りかねです。和太鼓セットは、運動会や防災・防犯関連のイベント等に使用され、防災啓発普及活動に役立てられます。

和光幼稚園の友清潤園長は「大切に使用させていただきます」と話していました。引き渡し式は、9月22日、和光幼稚園

で行われました。

※一般財団法人自治総合センターでは、幼年消防クラブの育成や防火思想の普及啓発などを目的とした助成を行っています。



宝くじのマスコット



和太鼓セットを受け取った子どもたち

防疫の徹底をお願いします 防ごう鳥インフルエンザ

鳥インフルエンザの発生しやすい季節となりました。平成26年4月13日、熊本県球磨郡多良木町で高病原性鳥インフルエンザが発生しました。近隣諸国でも散発的に鳥インフルエンザが発生しています。市内での鳥インフルエンザの発生を未然に防ぐためにも、防疫の徹底をお願いします。

【鳥に異常を見つけたら】

○家畜の鳥に異常（続けて死亡したなど）があるときは、最寄りの家畜保健衛生所か、

市畜産農政課畜産振興室まで連絡してください。

○死亡した野鳥を発見した場合は、最寄りの農林振興局か、市農林整備課林務係まで連絡してください。

☎市畜産農政課畜産振興室
35・1111（内線222）

☎市農林整備課林務係
35・1111（内線221）

☎都城家畜保健衛生所
0986・62・5151

☎西諸県農林振興局林務係
23・4725



防疫の徹底をお願いします

ご利用ください お試し滞在助成金

市では、市外在住者がえびの市で、住居探し、就職活動などのために市国際交流センターに宿泊した場合、滞在費の一部を助成しています。これは、移住対策の1つとして行うものです。

市外在住の親族・友人・知人が、えびの市内で住居探し、就職活動などのために市国際交流センターを利用する場合は、助成金があることをぜひ、お伝えください。

申・問市企画課政策係

☎35・1111（内線321）



市国際交流センターの宿泊部屋

○助成金の内容と手続方法

助成内容	1人あたり1泊使用料の2分の1以内で、最大5泊分までを助成します。また、同行者1人までを助成の対象とします。
対象施設	市国際交流センター
手続方法	①個人で対象施設に予約してください。(☎35-3211) ②利用する15日前までに「えびの市お試し滞在助成金交付申請書」に現住所を証明できる書類の写し(免許証等)を添えて提出してください。 ③市から「交付決定通知書」を送付します。 ④宿泊代は、全額を対象施設に支払ってください。 ⑤助成対象活動が終了後に「えびの市お試し滞在助成金活動報告書兼宿泊証明書」と「えびの市お試し滞在助成金請求書」を市に提出してください。 ⑥指定した口座へ助成金をお支払いします。

※詳しくは、市企画課政策係に連絡ください。



豊かな森林づくり活動

森の大切さを下草刈りで学ぶ

9月28日、東川北地区の市有林で豊かな森林づくり活動が行われました。これは、下草刈りなどの環境活動をつうじて、森の大切さを学び、次世代に健全な森を残そうと「NPOえびの」の主催で行われたものです。

参加者約50人は、下草刈り作業のあと、ヤマザクラ700本を植えました。

ある参加者は、「植えたヤマザクラに花が咲くのが待ち遠しいです」と話していました。



えびのサッカー講演会

Jリーグとの交流を目指して

10月7日、市文化センターでえびのサッカー講演会が行われ、約250人のスポーツ少年団の子供たちなどが参加しました。講師には、東京フットボールクラブ代表取締役社長の阿久根謙司さんが招かれました。

これは、えびのサッカー選手を育てる会の主催で行われたものです。阿久根さんは、『木の上に立つてみましょう』の演題で講演。「選手自らが考えて行動する『自立』が大事である」と話していました。

9月14日、西長江浦地区、えびの高原キャンプ村などで里山交流イベント「森と農のある暮らし」が行われました。

これは、市内の森での体験をつうじて、森の大切さを学び、森づくりに携わる人を増やそうと、え

びの森林づくりサポーターの主催で行われたものです。

市内外からの参加者約20人は、里芋収穫などの農業体験や林業機械の見学、木製プランター作りなどで、森と農業の関わりを学びました。

里山交流イベント「森と農のある暮らし」

森と農業の関わりを学ぶ



9月27日、市文化センターで「第23回自治会対抗カラオケフェスティバル」が行われました。

自治会対抗の部には、市内4地区の代表12人が参加。一般参加の部には8人が参加しました。

会場には、各地区の代表を応援

しようと、約560人が来場しました。参加者は、多くの声援を受け、自慢の歌声を披露しました。

団体の部では、2年連続で西部自治会が優勝。個人の部では、上浦自治会の堀義雄さんが優勝をしました。



第23回自治会対抗カラオケフェスティバル

地域の“のど自慢”が集結



芝生でフリーマーケット

多様なイベントで大にぎわい

9月14日、国際交流センター野外ステージで、「シバフェフリマ3」が行われました。フリーマーケットやステージイベントなどを市内外の人に楽しんでもらおうと、若者プロジェクトMAIKAの主催で行われたものです。

会場には、約40店の店が並び、市内外から約1600人が来場しました。

ステージでは、飯野高校生のファッションショーや、ご当地キャラのダンスショーなどが行われました。



国際交流フェスティバル

カラオケで交流を深める

9月21日、真幸アリーナで「国際交流フェスティバル」が行われました。会場は、市内外から約380人でにぎわいました。このフェスティバルは、市民と外国人との交流の場として、市国際交流センターの主催で行われています。

会場では、オーストラリア料理などの販売のほか、外国人6人と日本人1人が参加した国際カラオケ大会などが行われました。カラオケ大会では、歌い終わるたびに拍手が鳴り響きました。



一緒に地域を盛り上げたい
飯野高等学校生活情報科

催しでファッションショー

「私たちのファッションショーでイベントを盛り上げることができてよかったです」と話すのは、飯野高校生生活情報科の小林ゆかりさん(中島)です。生活情報科の3年生は、9月14日に市国際交流センターで行われた「シバFdeフリマ3」というイベントでファッションショーを行いました。

飯野高校生活情報科では3年生になると、3年間学んできたことの集大成として、オリジナルの衣装を作り、文化祭で披露しています。文化祭以外でのファッションショーは、今回が初めてです。

ファッションショーの依頼を受けた生徒たちは、参加をすぐ決めたそうです。「生活情報科のPRができる」と、みんなの気持ちは1つでした」と小林さん。

本番では、予想以上の来客。驚き、緊張とワクワク感の中でファッションショーが始まりました。「ランウェイを歩くたびに歓声が聞こえ、うれしかったです」と境由紀さん(中原田)はファッションショーを振り返ります。

活躍する生活情報科

飯野高校生活情報科の3年生は34人です。生活情報科では、被服や食物、情報処理などの専門的な教科を学び

ます。そのほか、地域で活躍できる人材を育成するため、市内の企業や団体が運営するイベントにボランティアで参加するなど地域貢献活動を積極的に行っています。

今年2月と4月には地産地消をPRするため、生徒たちが考案した『えびの産の米粉を使ったクッキー』を道の駅えびので無料配布しました。「クッキーを食べたお客さんから、『すごくおいしい』と言われました。やってよかったです」と小林さんは笑顔です。

続けたい地域貢献活動

ファッションショーに参加した生徒たちは、地域貢献活動の大切さを肌で

感じたそうです。「地域貢献活動には、ボランティアに限らずさまざまな取り組みがあることがわかりました。私たちに何ができるかを考え、少しでもえびの市に貢献していきたいです」と小林さんはえびの市への熱い思いを話します。

「ファッションショーは、私たちの代で、終わらせたくありません。しっかりと後輩たちに引き継ぎ、飯野高校生活情報科の伝統に就いてほしいです」と境さんは後輩に夢をたくします。

飯野高校は、生活情報科だけでなく、学校全体で、さまざまな地域貢献活動を行っています。市民一丸となって飯野高校を守り育てましょう。



①純白のドレスに身を包む境由紀さんをエスコートする出石めぐみさん。②映画の登場人物をイメージした衣装に身を包む本川瑠美さん。③緊張したおももちでステージを歩く山本悠渚さん。④ファッションショーでは、手づくりの衣装と生徒たちが考えた振り付けなどが披露されました。



⑤フラワーアレンジメントの授業を受ける男子生徒。⑥調理実習ではだご汁づくりに挑戦。



今月紹介するのは、男の腕まくり料理教室の皆さんが作った「野菜のモズク和え」です。

野菜のモズク和えは、市販の味付けモズクと野菜を和えるだけなので手軽に作れます。普段不足しがちな野菜を簡単に取る事ができます。

料理のポイントには、余計な調味料を入れないことです。市販のモズク酢の味だけで十分おいしくいただけます。

いろいろな野菜を和えることで、自分好みのモズク和えを作ることができます。ご家庭で作ってみませんか。

※「平成25年度みやざきの野菜たちを食卓へ」のレシピ参照



時間がないときなどに手軽に作れる一品

今月の一品 野菜のモズク和え

Recipe レシピ

【材料】(2人分)

キュウリ 1本、オクラ 4本、太モヤシ 1/2袋、ミニトマト 4個、味付けモズク 2パック (140g)

【作り方】

- ①キュウリは薄切りにする。
- ②オクラはさっとゆでて、小口切りにする。
- ③太モヤシは、水から入れてゆで、ゆであがったら水気を絞っておく。
- ④ミニトマトは4つ切りにする。
- ⑤ボウルに材料①～④と、味付けモズクを入れて混ぜ合わせる。



【紹介者】男の腕まくり料理教室の皆さん



環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。



環霧島探訪

かん さりしま たんぼう

6月号から「霧島七景」と題し、環霧島圏域の「霧島山絶景ポイント」などをリレー形式で紹介していきます。今月は、霧島市です。

「霧島市には南九州の空の玄関口である鹿児島空港があります。そこから見る霧島山は四季ごとに移り変わる多彩な表情のほかに特別な表情を見せてくれます」と話すのは、写真愛好家の関民子さんです。

関さんは、県内外から多くの写真愛好家が作品を寄せる「きりしまフォトコンテスト



鹿児島空港から見た霧島山



写真愛好家の関民子さん

関霧島市秘書広報課広報広聴グループ
☎0995-64-0934

EVENTS OF KANKIRISHIMA

曾於市

弥五郎どん祭り



- 開催日=11月3日(月)
- 時間=午後1時~午後5時
- 場所=岩川八幡神社周辺
- 内容=弥五郎どんふれ太鼓、弥五郎どん浜下り、武道大会、市中パレード、文化祭展示(短歌、俳句、書道、短歌)、芸能大会など

☎曾於市商工会大隅支所 ☎0994-82-1432

都城市

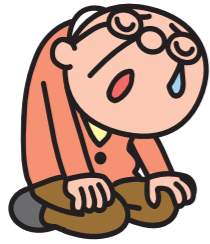


都城市第9回環境まつり

- 日時=10月25日(土) ※雨天決行
- 時間=午前10時~午後4時
- 場所=都城市リサイクルプラザ「さいせい館」
- 内容=環境にちなんだ展示や体験コーナー、リサイクル品の抽選販売など

☎都城市環境政策課 ☎0986-23-2130

悪質商法に注意を



えびの市内で、高齢者宅を狙った高額な布団の押し売り等の悪質な訪問販売が増えています。

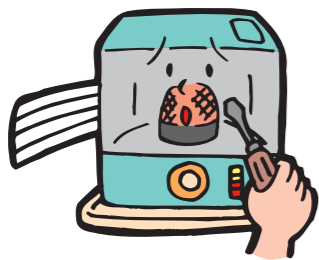
訪問業者が「無料で布団を回収・洗濯します」と言うのは、高額な商品を購入させるための策略です。注意しましょう。

【悪質商法に引っかからないためのポイント】

- 購入する気がなければきっぱりと断る
- 断っても業者が帰らない場合などは、警察署に連絡する。
- 万が一購入した後に返品したいと思ったら、すぐにクーリングオフの手続きをする（一定の期間が経つとできなくなります）。

9月の交通事故発生状況	人身	4件	本年累計	74件
	物件	29件	本年累計	250件

暖房器具を使う前に点検を



10月に入り、朝晩がだんだんと冷え込み、暖房器具を使う機会が多くなりました。昨年の建物火災の出火原因の4位は、ストーブによるものでした。しばらく使用していない暖房器具をそのまま使用すると、故障し発火等を引き起こす可能性があります。電気カーペット等は、表皮の破れ等による感電や低温やけどの恐れもあります。

暖房器具を使用する場合は、コードの傷みはないか、灯油が変質していないか、しっかり清掃されているかなどを確認しましょう。

暖房器具の消し忘れは、火災につながる危険性があります。就寝前、外出の際は、必ず消しましょう。

9月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	0件	年計	6件
	救急	80件	年計	646件

地域おこし活動

地域おこし協力隊の活動紹介



シカ革製品を開発する下牟田会長と山中隊員

有害鳥獣のシカで地域おこし

私は、えびの市に移住して1年半になります。加久藤中学校校門前のえびの市鹿協会で、下牟田盛利会長の指導の下、有害鳥獣として駆除されたシカの皮と肉を有効利用した製品の開発や販路拡大に取り組んでいます。

シカの皮からは、財布や小物入れ、バックなど、約30種類のシカ革製品を作っています。製品は、道の駅えびの、えびの高原エコミュージアムセンター、宮崎県物産振興センターなどで販売しています。

全国に先駆けて行われたこの取り組みは珍しく、県内外から多くの団体が視察に訪れます。地域おこし活動は、行政と市民の皆さんの協力が欠かせません。先進的な取り組みをしている同協会を皆さんに知ってもらい、応援してもらえたらと思います。

文：山中絵里隊員

男女共同参画



男性にとつての男女共同参画

男女共同参画は、「女性の問題である」と考えていませんか。実は「男性の問題」でもあります。「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」といった固定的性別役割分担意識は、長い時間をかけて人々の意識のなかに形作られてきました。

男性が育児に積極的に関わりたいと希望していても、「職場が育児休業を取りづらい雰囲気である」ことや「周囲の同僚への配慮」などから、育児休業を取得しにくくても取得できないという現状があるようです。

「男は弱音を吐くものではない」といった意識が、ややもすると働き方で悩む男性を自殺へと追い込んでしまっているのかもしれない。「男だから」といった固定的性別役割分担意識を変えて、男女が共に家庭や地域に責任を持つ仕組みがうまく形成できれば、女性はもちろん、男性にとつてもより暮らしやすくなる社会を築いていけると思いませんか。

文：市民協働課市民協働係

いきいき!健康



こころの病気は、早期発見・治療が大切

皆さんは、こころ(精神)の病気を自分もかかっている身近な病気として考えていますか。精神疾患は、糖尿病や高血圧と同じで誰もがかかる可能性があります。生涯を通じて5人に1人はかかるといわれています。

年には320万人と増加しています。内訳では、多い順に、うつ病、統合失調症、不安障害、認知症となっています。中でも、近年うつ病や認知症などが著しく増加しています。

34・0か月と約2倍かかっています。これにはさまざまな要因が影響していると考えられます。精神疾患は自分や身近な人もかかっている病気だという認識を持ち、気になるときは早めにかかりつけ医に相談したり、精神科等を受診したりすることが大切です。

文：田村保健師

BOOKS
おすすめの1冊



ぬいぐるみおとまりかい
岡田千昌／著
(岩崎書店)



木を植えた人
ジャン・ジオノ／著
(文京・星興社)

全国の図書館で広がるイベント「ぬいぐるみおとまり会」が絵本になりました。子どもたちは、大好きなぬいぐるみを連れて図書館にやってきます。一緒におはなし会を楽しみ、ぬいぐるみを寝かしつけて帰ると、今夜はぬいぐるみだけのおとまり会です。誰もいなくなった夜の図書館。ぬいぐるみたちは何をしてくれるのか。あなたものぞいてみませんか。

この本は、短いお話の中に、とても奥行きのある時間がつまった名作です。登場人物のエルゼアール・プフィエが、まるで実在する人物のようです。物語であることを忘れ、読み終えたあとに少し不思議な感覚と新鮮な気持ちを味わうことができます。まだ、読んだことのない人は、えびの市民図書館へおいでください。

【最近入ったおすすめ本】

- 「面倒だから、しよう」 渡辺和子 著 幻冬舎
- 「仕事のカタログ」 自由国民社
- 「83歳女子高生球児」 上中別府チエ 著 主婦の友社
- 「メイコの食卓」 中村メイコ 著 KADOKAWA
- 「パンダです。」 大西亜由美 著 ワニブックス

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間 ■ 火曜日～土曜日／午前9時～午後7時 日曜日・祝日／午前9時～午後5時
■休館日 ■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

◎イベント
読書感想文・感想画表彰式

- とき=11月15日(土)
- 時間=12:00～
- 場所=田の神さあの里“産業文化祭”会場

“みやざき犬”がやってくる

- とき=11月30日(日)
- 時間=13:00～
- 内容=ひいくん、むうちゃん、かあくんがステージイベントを行います。



◎11月のスケジュール

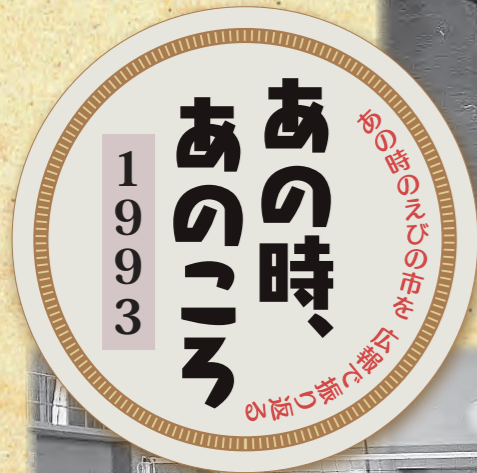
月間行事	古本市(14日～16日)	
1 土	おはなし会	10:30～11:30
2 日	映写会	10:30～
4 火	休館日	
5 水	移動図書館車巡回②	13:20～15:05
7 金	ブックスタート(1歳児に絵本配布)	
	移動図書館車巡回③	13:20～15:35
8 土	おはなし会	10:30～11:30
9 日	1日図書館員体験	13:30～
10 月	図書館休館日	
12 水	移動図書館車巡回①	14:10～15:35
15 土	読書感想文・感想画表彰式	12:00～
17 月	図書館休館日	
18 火	ドリームカー(子育て支援センター)	10:30～12:00
19 水	移動図書館車巡回②	13:20～15:05
21 金	移動図書館車巡回③	13:20～15:35
22 土	おはなし会	10:00～11:00
23 日	リサイクル工作	13:00～15:00
25 火	図書館休館日	
26 水	図書館休館日(館内整理日)	
	移動図書館車巡回①	14:10～15:35
28 金	喫茶ふら〜っと	9:45～11:00
	パンの販売(菜の花堂)	10:00～11:00
29 土	おはなし会	10:30～11:30
30 日	“みやざき犬”がやってくる	13:00～

※おはなし会:乳幼児10:30～11:00、4歳以上11:00～11:30
※移動図書館巡回
①飯野駅前地区体育館→飯野出張所
②岡元小学校→市立病院→さくら苑
③飯野地区公民館→警察署官舎→老人福祉センター



市内のお年寄りに美容奉仕

9月27日、県美容環境衛生同業組合小林支部の青年部23人が、あけぼの園を訪問。お年寄りに美容奉仕を行いました。これは、お年寄りとの交流を深めるとともに、髪のカットや手入れなどで若返ってもらおうと行われたものです。
(平成5年10月号掲載)



第4回地区対抗市民球技大会
10月10日、市内3つの会場で「第4回地区対抗市民球技大会」が行われました。大会では、ミニバレー、グラウンドゴルフ、ソフトボールの3種目の球技が行われました。
(平成5年10月号掲載)



カいっばいのプレートに歓声

9月11日、加久藤地区体育館で「第22回えびの市身体障害者スポーツ大会」が開催されました。大会には、220人が参加し、ピン倒しリレーやテニスボール運びなどの競技を行いました。
(平成5年10月号掲載)

このコーナーは、これまでの広報紙の記事を一部抜粋、修正して掲載しています。

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

短歌

ゆらゆらと野山に咲ける吾亦紅
心地よき風に日がな揺れいる
原田 岡本克子

秋の深まりゆくと草露にも冷たさを感じ山の樹々は燃え立つ紅葉となる。目を点じると野原に暗紫色の小さな花穂をつけた吾亦紅が、ひそと風に揺れながら、「吾も恋う」と言いたげに咲いている。「源氏物語」によく出て来る愛しい切なさを思わせる花である。詩情溢れる秀歌である。
(評:竹下妙子)

俳句

川とんぼ組板に来て眠りをり
向江 川野一広

一匹の川とんぼが組板に静して止まっています。止まる時に翅を畳み時折それを開閉させる仕種は、呼吸をしているようでもあり、また眠っているようにも見受けられます。食材を殺傷し、かつ活かす場に於いてかかる自然の営為に接することは些か残酷な気もしますが、静かに観察の眼を移すと、微動たにせぬ昆虫界の摂理に、思わず口許が弛んできます。(自註)

詩

八月の小鳥
田代 岩元定子

むし暑い 夏の日
書斎の窓から外を見る
車庫の屋根に名の知らぬ小鳥
チヨコチヨコと飛び歩き
首を上げたり下げたり
あいらしい鳥
屋根には青のりがはり
小鳥の餌があるのだろう
小鳥よ 小鳥
これからどこへゆく

農地の借り手になりませんか

農地中間管理機構では、高齢農家等から農地を借り受けて、その農地を集積・集約化して意欲的な農家に貸し出す取り組みを行っています。

機構から農地を借り受けた人は、機構が行う借受希望者の募集に応募し、借受希望者として登録される必要があります。

※応募しないと、機構から農地を借り受けることはできません。

【募集期間】11月10日（月）まで

【募集区域】市内全域または市内の区域

【募集対象者】

- ①「人・農地プラン」に掲載の地域の中心経営体
- ②認定農業者
- ③認定就農者
- ④集落営農法人
- ⑤農業生産法人など

【応募方法】借受希望申込書を市畜産農政課担い手対策係に提出してください。

※借受希望申込書は、宮崎県農業振興公社ホームページ（<http://www.mnk.or.jp/>）に掲載または市畜産農政課担い手対策係にあります。

【応募時の確認事項】

- ①借受希望の農用地等の所在地域、種別、面積、農用地の条件
- ②作付けしようとする作物の種別
- ③借り受けを希望する期間
- ④借り受けを希望する理由（規模の拡大、経営農地の集約化、新規参入等）
- ⑤現在の農業経営状況（作目ごとの栽培面積等）

【借受希望者の公表】借受希望者として登録された人は、宮崎県農業振興公社ホームページで公表されます。

【公表の内容】

- ①氏名または名称
 - ②借り受けを希望した地区内の農業者、地区外の農業者、新規参入者の別
 - ③借り受けを希望する農用地等の種類、面積
 - ④借り受けた農用地等に作付けしようとする作物の種別
- ※機構に農地を貸したい人は、市畜産農政課担い手対策

係で随時、受け付けています。

申・閩市畜産農政課担い手対策係

☎35-1111（内線233・234）

参加しませんか オリーブ栽培説明会

市では、オリーブ栽培に興味のある人、植栽を考えている人を対象に説明会を開催します。

本年4月、市内2.6haに約1,080本のオリーブの苗を植えました。将来は収穫した実から搾油を行い、えびの市の新たな特産品として販売を行う予定です。

【申込期限】10月28日（火）

【対象者】今回の説明会は、えびの市民で、市内のほ場に植栽を希望する人

※説明会の開催については、希望者に対してあらためて連絡を行います。

【申込方法】以下の問い合わせ先に電話で申し込みください。

申・閩市畜産農政課農産園芸係

☎35-1111（内線223）

申・閩JAえびの市農産園芸課

☎35-5756

パソコン相談 無料で相談に応じます

パソコンの使い方について、相談に応じます。パソコン持ち込みでの相談にも対応します。

※パソコンの故障・修理の対応はできません。



会場	期日	時間
市文化センター	10月23日（木）、30日（木）、11月6日（木）、20日（木）、25日（火）、26日（水）、27日（木）	午前10時～午後3時

【対象】市内在住者で、パソコンの操作や設定などで困っている人

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課へ電話で申し込みください。

【申込期限】相談期間内に事前に電話で申し込みください。

申・閩市社会教育課（文化センター内）

☎35-2268

来場ください 「写団えびの」写真展

「写団えびの」では、写真展を開催します。

写真展では、市内の写真愛好家で組織している「写団えびの」会員の宮日総合美術展等の入賞・入選作品をはじめ、約30点の力作を展示します。

【期間】11月8日（土）～11月16日（日）

【開館時間】午前10時～午後6時（日・祝日は午後5時まで）

【場所】市歴史民俗資料館

【休館日】11月10日（月）

閩市歴史民俗資料館

☎35-3144

宮崎県と合同で 不動産公売を行います

市では、宮崎県と合同で市税滞納処分に伴う不動産の公売を行います。

【公売物件】宮崎県えびの市大字永山字蔵ノ前78番地1

[土地] 1筆

[建物] 1棟

【見積価格】1,634,000円

【公売保証金】170,000（当日、入札前に支払う金額です）

【入札日】11月6日（木）

【入札時間】午後1時～午後2時

【開札日】11月6日（木）

【開札時間】午後2時01分～

【終了予定時刻】午後2時30分

【入札・開札場所】宮崎県庁7号館4階 744号

【売却決定日】11月13日（木）

【代金納付期限】11月13日（木）午後2時まで

【代金納付場所】市税務課

※入札は、公売保証金納付後になります。

※入札時間は、午後1時からです。事務手続き上、公売保証金納付時に事務処理の時間がかかる場合があります。

入札開始時間30分前（午後12時30分）には公売保証金納付を済ませるようにしてください。

閩市税務課収納対策室

☎35-1111（内線214・217・218）

陸上自衛隊都城駐屯地記念行事

陸上自衛隊都城駐屯地では、「駐屯地開設63周年及び第43普通科連隊創隊52周年記念行事」を行います。

【開催日】10月26日（日）

【時間】午前9時～午後3時

【場所】陸上自衛隊都城駐屯地

【内容】観閲式・観閲行進、空挺降下展示、ファンシードリル、格闘訓練、模擬戦闘訓練展示、戦車・装甲車体験乗、装備品・写真展示、総合文化展、野外交渉など

閩陸上自衛隊都城駐屯地広報室

☎0986-23-3944

平成27年度宮崎県東京学生寮 入寮者募集

【応募資格】東京都およびその周辺に所在する大学、短期大学および修業年限2年以上の専修学校、専門課程等に入学予定の男子学生、入学した場合住居に困窮する人、経済上の理由により入寮を必要とする人など

【募集人員】50人程度（1部屋2人定員）

【入寮期間】平成27年4月1日～平成29年3月31日

【寮費】19,100円※食事の提供はありません

【受付期間】10月28日（水）～12月26日（金）

【申込方法】入寮申込書に以下の書類を添付のうえ、募集期間内に直接持参するか、郵送で申し込みください。

上半身の写真1枚（縦3cm、横2.5cm）、健康診断書、本人の属する世帯の所得の年額を証明する書類、返信用封筒の【申込書配布場所】各県税・総務事務所、宮崎県東京学生寮、各市町村教育委員会、各高等学校など

【申込先】宮崎県東京学生寮

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-2

閩宮崎県総務部総務課庁舎管理担当

☎0985-26-7290

参加ください。平成27年成人式

市では、平成27年成人式を開催します。新成人該当者は、ぜひ参加ください。

【開催日】平成27年1月5日(月)

【時間】午前10時～受付:午前9時～

【会場】市文化センター

【対象者】平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた市内在住者、または市内出身者

※住民基本台帳に登録されている人については、案内状を送付します。

※現在、市外に居住している人も、えびの市の成人式に参加できます。

【その他】参加する人は、なるべく事前に電話またはファックス、メール等で申し込みください。

申・閩市社会教育課社会教育係

☎35-2268

FAX 35-2908

メールアドレス: shakaikyoiku@city.ebino.lg.jp

平成27年成人式の意見発表者を募集します

市教育委員会は、平成27年1月5日に開催する成人式で「新成人者意見発表」を実施します。その発表者(2人程度)を募集します。

【応募資格】平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた市内在住者または出身者で平成27年成人式に出席できる人

【応募先】えびの市教育委員会 社会教育課

【住所】〒889-4311 えびの市大字大明司2146-2

【応募締切】11月25日(火)

【テーマ】テーマは自由です。「成人を迎えて」、「成人になって思うこと」、「えびの市の将来」、「これからの自分」など、今思っていることを自由にお書きください(400字詰め原稿用紙2～3枚程度)。

【その他】応募多数の場合は、審査のうえ発表者を決定します。その場合、審査結果は11月28日(金)までに本人に通知します。

※応募原稿は返却しません。ご了承ください。

申・閩市社会教育課社会教育係

☎35-2268

FAX 35-2908

メールアドレス: shakaikyoiku@city.ebino.lg.jp

Sマークは「安全・清潔・安心」の証明



11月は、標準営業約款(Sマーク)普及登録促進月間です。

Sマークは、理容業、美容業、クリーニング業、めん類飲食店営業、一般飲食店営業の5業種で導入されています。

Sマーク登録店は、「安全」、「安心」、「清潔」が保証されており、事故が発生した場合の損害賠償、施設の整備の

内容、仕事やサービスの内容について、信頼できるお店です。

お店選びは、厚生労働大臣認可のSマーク登録店を利用することをお勧めします。

閩公益財団法人宮崎県生活衛生営業指導センター

☎0985-25-1466

パークレンジャーになろう

一般財団法人自然公園財団えびの支部では、「きみもいっしょに自然をまもるパークレンジャーになろう!」を開催します。

■第1回

【内容】講師と一緒に自然観察します。また、登山時に、ゴミ拾いなど自然を守るレンジャーの仕事を体験します。

【日時】11月16日(日) 午前9時～午後3時

【場所】栗野岳周辺

■第2回

【内容】冬のえびの高原で雪や氷の世界を楽しく体験します。また、シカ革を使ったクラフト体験を行います。

【日時】平成27年1月25日(日) 午前9時30分～午後3時

【場所】えびのエコミュージアムセンター

■共通事項

【対象】小・中学生とその保護者(希望者)

【定員】20人

【参加費】無料

【申込方法】えびのエコミュージアムセンターにファックスまたは電話で事前に申し込みください。定員になり次第締め切ります。

【用意するもの】お弁当、飲み物、歩きやすい服装と靴、筆記用具、雨具、防寒着など。

【その他】

・どちらか1回のみでも参加できます。

・スケジュール・プログラムは天候などの状況により変更する場合があります。

・荒天時は中止します。中止の場合は、事前に連絡します。

・イベント中に撮影した写真は、ホームページ等に使用する場合があります。

申・閩えびのエコミュージアムセンター

☎33-3002

FAX 33-5914

おかしいと思ったら迷わず連絡を

11月は、児童虐待防止推進月間です。

子どもへの虐待は、身体的虐待や心理的虐待、ネグレクト(育児放棄)、性的虐待などが重複して起こっていることが少なくありません。

児童虐待は、皆さんの身近なところで起きているかもしれません。もし、皆さんが「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたら、迷わずすぐに、都城児童相談所や市役所に連絡(通告)してください。通告は子どもとその保護者に救いの手を差し伸べる大切な一歩です。連絡した人の秘密は厳守します。

【平成26年度児童虐待防止推進月間における標語】

「ためらわず知らせてつなぐ 命の輪」

【相談窓口】

・子ども人権110番 ☎0120-007-110

・都城児童相談所 ☎0986-22-4294

・市保健センター ☎35-2446

・子育て専用ダイヤル ☎35-0732

閩市福祉事務所子育て支援係

☎35-1111(内線264・267)



◎今月の表紙

9月14日、国際交流センターで行われた「シバフdeフリマ3」。野外ステージでは、飯野高校生のファッションショーが行われました。

今月の納税

国民健康保険税 第4期 個人市県民税第3期
後期高齢者医療保険料 第4期 介護保険料第4期
10月31日(金)までに納めましょう。

人口 20,094人(+2人)

男性 / 9,411人(+10人) 女性 / 10,683人(-8人)

転入 / 42人 転出 / 33人

出生 / 19人 死亡 / 26人

世帯数 8,951世帯(+16世帯)

(平成26年10月1日現在)

市 民図書館に取材に行ってきました。学生のころはよく、勉強をするため、図書館を利用していました。図書館の静けさの中での勉強は、はかどりました。久しぶりに図書館を訪れ、あそこを思い出し、懐かしい気持ちになりました。皆さんも、図書館に行ってみませんか。(平松)

Editor's



写真:大浪池と韓国岳 (撮影:平成20年11月4日)

「大浪池と紅葉」

韓国岳を背景に、大浪池の真っ青な湖面には紅葉が映え、美しい光景が広がります。

今年もまた紅葉の季節がやってきました。一日の最低気温が8度を下回ると、紅葉がはじまるといわれています。徐々に染まっていく山肌の様子に期待がふくらみます。たった数日で見違えるほど鮮やかに色づくこともあります。

霧島山の紅葉は10月下旬から見ごろを迎え、11月下旬まで楽しむことができます。一番早く見ごろを迎えるのは最高峰の韓国岳。登山道沿いでは、ベニドウダン、シロドウダン、コハウチワカエデなどの紅葉、ミズナラやシロモジなどの黄葉を見ることができます。韓国岳の南にある大浪池は紅葉の名所です。火口湖を見下ろしながら火口壁を一周することができます。11月初旬に見ごろを迎え、韓国岳を背景に、真っ青な湖面に紅葉が映え、美しい光景が見られます。

登山をする際は、ルートや火山活動の状況、天候などを事前に調べましょう。
 (文/えびのエコミュージアムセンター)

大浪池

標高1,241m、頂部に直径600mの火口湖を抱く。約5万年前に噴火をしてできた。霧島山の中では、比較的古い火山で豊かな森が広がり、モミ・ツガの大木やマンサク、オオヤマレンゲなどがみられる。